

令和 7 年度第 1 回吹田市立中学校部活動管理運営業務プロポーザル選定委員会

【議事概要】

1 開催日 令和 7 年 11 月 20 日(木)午後 4 時 00 分から 4 時 30 分まで

2 開催場所 吹田さんくす3番館 4 階 401 号会議室

3 参加者 委員長:学校教育部教育未来創生室長

委員:都市魅力部文化スポーツ推進室長

地域教育部次長(放課後子ども育成室長兼務)

地域教育部青少年室長

事務局:学校教育部教育未来創生室

計 8 人

※学校教育部次長(学校教育室長兼務)欠席

4 内 容

1 吹田市立中学校部活動管理運営業務公募型プロポーザル実施要領(案)の承認について

5 議事要旨

委員長:出席者数の確認(委員5名中 4 名出席)を行い、定足数を満たし、本会議が成立していることを確認。

事務局:実施要領、関係書式、審査評価基準、仕様書の説明

<質疑応答・採決>

委員:日本版 DBS が令和 8 年 12 月から開始するとのことだが、部活動指導をする業者などは対象になっていくと思われる。取得するように義務付けるのか、同等の体制をとるように求めるのか、事業実施者として一緒に共同認定とするのか、事業者単体で認定とさせるのか等が考えられる。指導者の研修体制には書いてあるが、受注者としてガイドラインに対応するよう仕様書に入れておくことはできないか。

事務局:確認して仕様書入れるべきか検討する。

委員:評価項目の見積金額について、少数点第 1 位を四捨五入としているが、僅差になった場合、同点になってしまう恐れがある。少数点以下切捨てにすることはできないか。

事務局:少数点以下切捨てに修正する。

委員:今回の 5 校 5 部活のプロポーザルの結果、現行業者と違う業者が採用された場合、一つの学校に部活によって別々の異なる業者が入ることになるのか。

事務局:委員のおっしゃるとおりである。

委員長:仕様書に日本版 DBS への対応に係る文言を入れるかについては、検討したのち委員に報告する。評価項目の見積価格については、少数点以下切捨てに修正する。以上の条件を付したうえで、吹田市立中学校部活動管理運営業務公募型プロポーザル実施要領(案)を承認してよいか。

委員一同:(一同承認)